

# 関節鏡視下関節授動術の手術を受ける患者様へ

手術・検査内容: ACR

入院期間: 16日間

経過	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後14日目(退院)
達成目標	治療について理解が出来る	手術・麻酔の目的を理解し同意することができる/手術の状態が安定する	痛みがコントロールできる傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる傷の状態が良好である
治療・処置	術前オリエンテーション 術側にマーキングを行います	手術着に着替えます 点滴があります 	点滴があります 				
検査			一般撮影 	採血 			
安静度	制限はありません 三角巾固定	三角巾固定	帰室直後はベッド上安静です 安静解除時間は看護師がお伝えします ベッド上安静中は血栓予防のため足関節の運動を行って下さい 三角巾固定 	三角巾固定			
リハビリテーション	手術前の検査を行います			リハビリ開始となります			
リハビリテーション計画							リハビリテーション処方時はリハビリテーション総合実施計画書に準じて施行します 
食事	制限はありません ※夕食以降は絶食です 水分制限はありません	手術前は絶食です 	手術後は麻酔科の指示が出てから飲食(軽食)が可能です/看護師が説明します	食事が出来ます ※指示された食事を提供します ※持ち込み食の摂取は医師の許可が必要です 			
特別な栄養管理の必要性		有 ・ 無 (どちらかに○)					栄養計画: 医師の指示により、病状・状態にあった食事を提供します
清潔	特に制限はありません			体を拭きます 			
排泄	特に制限はありません		麻酔から覚醒後、トイレへの移動が可能です トイレの場合は看護師がお手伝いします	担当療法士により自立歩行の説明があります			
看護計画							目標が達成できるよう援助します
薬	主治医より事前に中止するお薬があれば指示があります/持参いただいたお薬を確認させていただきます/現在服用中のお薬を全て確認させていただきます	痛みや吐き気がある場合はお薬を使用します/看護師にお伝え下さい					
薬剤計画							薬の用法・用量・禁忌・相互作用などを確認し効果的な薬物治療が受けられるようにします
その他	家族様は手術の1時間前に来院して下さい/外来でお渡しした各種書類をご持参下さい	家族様に手術後の説明があります					主治医の許可にて退院です
在宅復帰支援計画	退院後の希望と生活で心配なこと(介護・経済面)を伺います		介護保険や利用できるサービスを説明し、必要時に退院先・サービスの手配を一緒に進めます 退院前に計画を最終確認します				必要時に、退院後の支援(ケアマネジャーなど)に情報を渡し、スムーズな生活開始をサポートします
総合的な機能評価							

注1) 病状の変化、検査結果、または病院の空床状況によっては転室、転棟をお願いすることがあります。その節はご協力をお願いします。

注2) 病名などは現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変わることもあります。

注3) 入院期間については現時点で予想されるもので病状により変わります。